BONDは、「伝える×対話する」を創造するIT企業です

BONDは、人の感情と伝わり方にこだわり、親しみのあるキャラクターが、
表情・声・しぐさ・画像などを組み合わせながら、わかりやすく伝える

AIエージェント「スマートアバター®」を研究・開発しています（特許）

私たちが大切にしているのは、相手の心に届き、きちんと「伝わる」ことです。
視覚と聴覚の両方に働きかけ、説明内容と伝え方を統一することで、
理解や記憶の定着を促し、説明者によるばらつきも軽減します。

Smartavatar®

「自分で作る」「自動で伝える」「質問に答える」まで、
目的に合わせたスマートアバター®シリーズを展開中！

Action ① PC版　手入力で番組生成し放題

Action ② API　データから自動生成し放題

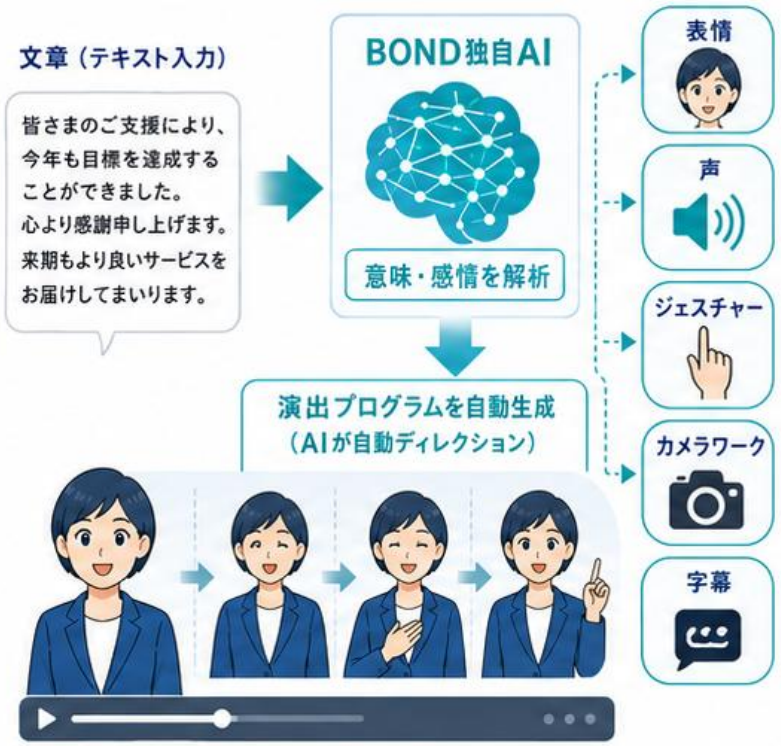
Action ③ 対話型AI　自由な質問にも双方向で親切丁寧に回答

Action ④ 無償　遠隔操作案内・コンテンツ管理配信システム

PC版による番組動画制作請負サービス

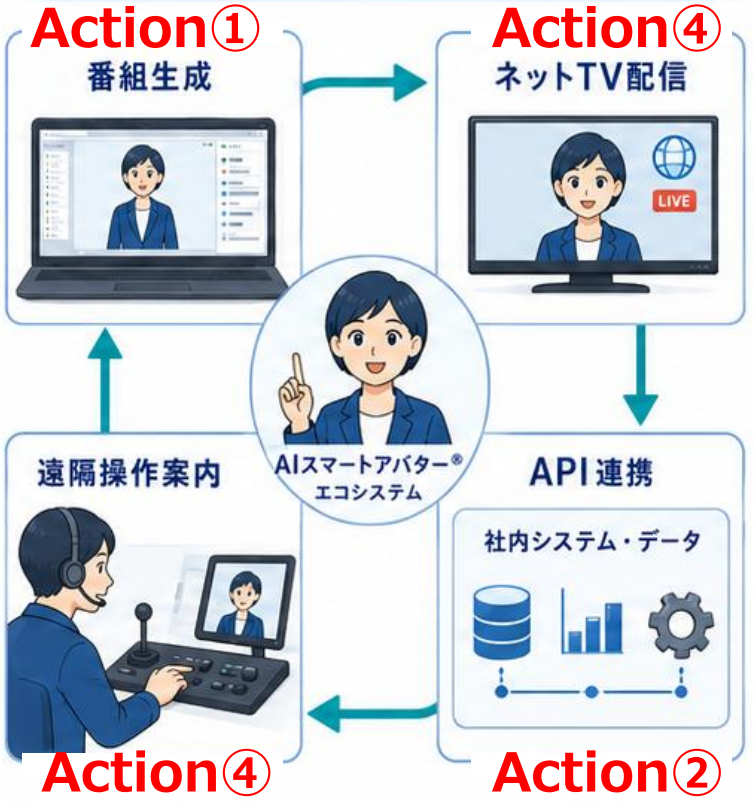
他社にはない、伝えるAI「スマートアバター®」

独自AIが“伝わる演出”を自動生成



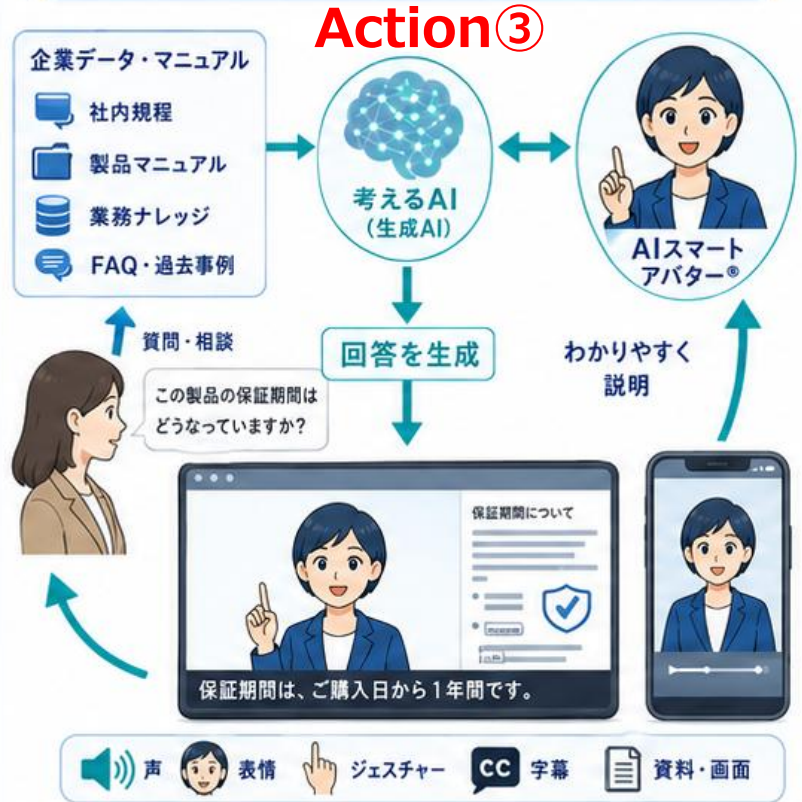
文章から、表情・声・動きを自動演出

生成・配信・案内をひとつに



つくるだけで終わらない

考えるAIとつながり、対話する



顔の見えるAIエージェントへ

人に代わってコミュニケーションを補い、新しい価値を生みだす

コミュニケーションは「伝える×対話する」こと。

「つくる・配信する・案内する・システムと連携する・対話する」までを、一連の技術として展開可

Action ① PC版　　手入力で番組生成し放題

Action ② API　　データから自動生成し放題

Action ③ 対話型AI 自由な質問にも双方向で親切丁寧に回答

Action ④ 無償　　遠隔操作案内・コンテンツ管理配信システム

PC版による番組動画制作請負サービス

④開発例
災害・緊急情報

⑤開発例
双方向案内

PC版の「AIエージェント時代」を見据えた魅力

- ●専門知識不要で、顔・声・表情を備えた説明番組を簡単に作成
- ●説明・研修・案内を番組化し、「伝える品質」を標準化
- ●作成から配信、リアルタイム案内まで活用を拡大
- ● AIや各種データと連携し、対話型AIエージェントへ発展

ブラウザ表示により、スマートフォンやPCから、リアルタイムな情報発信と対話が可能。
単なるチャットボットではなく、企業・行政・教育などの「伝える業務」を、
人に代わって補い、新たなコミュニケーションへと広げる。

Copyright © BOND Co., Ltd. All Rights Reserved.

「考えるAI×スマートアバター®」で、対話できる魅力。

BONDは、さまざまなAIやデータと連携し、
必要な情報を主体的に発信するAIエージェント基盤を研究・開発しています。
表情・音声・字幕・画像等を組み合わせて分かりやすく伝え、
気象・防災・運行情報などの変化にも対応。
必要な情報を先回りして伝え、質問にも答える「伝える×対話する」を実現します。

BONDが、研究・開発する、AIエージェント「スマートアバター®」

① 「回答の生成」ではなく、**「伝わる説明の生成」に強い**
② 受け身の対話だけでなく、**主体的な情報発信ができる**
③ 説明・対話・遠隔対応を　**一つにつなげられる**
④ 既存システムと連携し、　**多様な業務・端末へ横展開できる**
⑤ 「考えるAI」の知能を、　**人が理解し行動できる体験へ変えられる**

Copyright © BOND Co., Ltd. All Rights Reserved.

項目	X　社	BOND スマートアバター®	
基本コンセプト	動画を作るためのAIツール	**Action①**	**伝える業務そのものをDXする仕組み**
主な目的	広報動画・SNS動画制作	**Action①**	教育・研修・案内・安全情報など業務伝達
入力	テンプレート編集中心	**Action①** **Action②**	テキスト・PowerPoint・画像・BGMなど CSV/JSONなど業務データ連携可
動画生成	動画を編集して作る	**Action①**	文章や画像から自動演出付き動画生成
更新	再編集が必要	**Action①**	**シナリオ修正だけで何度でも更新**
多言語	一部対応	**Action①**	47言語翻訳・31言語発話連携
自動化	基本は手動制作	**Action②**	**データ連携で自動動画生成可能**
双方向	基本なし	**Action③**	**質問対応・対話AIと連携可能**
活用範囲	マーケティング中心		教育・行政・交通・医療・製造など
役割	動画制作ツール		**「伝える業務」を支えるAIエージェント**

Copyright © BOND Co., Ltd. All Rights Reserved.

「伝えるAIスマートアバター®」の強み	「伝えるAIスマートアバター®」×「考えるAI」で対話する魅力
「答える」だけでなく、「伝わる」まで設計できる	**相手が理解しやすい説明表現の生成に軸がある**
質問を待たず、必要な情報を主体的に発信できる	**一問一答だけでなく、平常時・緊急時の情報をキャスターのように自動発信できる**
対話と情報発信を一つのAIエージェントで実現できる	**「番組を見る」から「内容について質問する」へ、途切れずに展開できる**
文章を“説明番組”へ変換する独自技術を持つ	**表情・仕草・声・字幕・図・写真・動画・カメラワークなどを組み合わせて説明できる**
意味や感情に応じて、伝え方そのものを自動生成する	**単に文章を読み上げるのではなく、内容に合った画像を示しながら 表情や動作で伝えられ、受け手の満足度が高い**
複雑な情報を、視覚と聴覚を使って理解しやすくできる	**長い回答を文字や音声だけで伝えず、図・画像・字幕などを組み合わせて整理できる**
「考えるAI」の理解力を、人に届く形へ変換できる	**「考えるAI」を、顔の見える「伝えるAI」として社会実装できる**
特定のLLMに依存しない	**「考えるAI」を中心に、案件や顧客環境に応じて他のAI・データとも連携できる**
既存のWebやシステムを「顔の見えるサービス」に変えられる	**新しい案内システムを一から作らず、既存情報を生かして説明・対話機能を加えられる**
一つの技術を複数の伝える業務へ横展開できる	**受付だけでなく、研修、教育、防災、観光、広報、採用、安全管理などへ展開できる**
施設内に閉じず、Webやスマートフォンへ広げられる	**来訪者だけでなく、来訪前・帰宅後の利用者にも同じエージェントが対応できる**
説明コンテンツを組織自身で蓄積・再利用できる	**導入先が説明番組を作成し、研修・Web・サイネージ・配信に繰り返し活用できる**
平常時と緊急時を一つの基盤で支援できる	**平常時は施設案内や防災啓発、緊急時は災害情報の即時発信と避難対話に切り替えられる**
「完全AI対応」と「人による遠隔対応」を補完関係にできる	**「完全AI対応」だけで完結させず、判断が難しい場合は人につなぎ（遠隔操作案内）、 「人による遠隔対応」で安心感を保てる**
子ども、高齢者、外国人などへの理解支援に適している	**正しい回答を返すだけでなく、短い言葉、字幕、図、表情、繰り返しによって理解を支援できる**
現場ごとのキャラクターや伝え方を生かせる	**固定された一人のキャラクターではなく、学校・企業・自治体などの個性を反映できる**
“受付製品”ではなく「伝える業務DX基盤」として展開できる	**特定業務の完成品に限定されず、さまざまなサービスへ組み込む基盤として提供できる**